



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 七井 真人

■ 町長との意見交換会開催

町長と芳工連との意見交換会を7月30日、管理センターにおいて開催しました。

芳賀町から見目町長、上野副町長、古塚教育長ほかすべての部課長など21名のご出席をいただきました。芳工連からは細岡会長ほか役員や部会役員、会員企業代表者など17社から19名の出席がありました。

細岡会長は「日頃から、会員企業から寄せられた各種の要望について、誠意をもって迅速にご対応いただき厚くお礼を申し上げます。

今月に入り、西日本全体を襲った記録的な大雨は、二百数十名もの命が奪われ十数名が安否不明となるなど、激甚災害の指定をうける大規模災害となっています。『重大な危険が差し迫った異常事態』という特別警報が日常化している昨今です。防災について企業は、従業員や顧客の安全を第一に防災活動に取り組みなければなりません。

災害時における企業の事業活動の継続を図る「事業継続計画（BCP）」に基づき、地域社会や経済の安定性の確保とともに工業団地立地企業の安全・安心を向上することが重要となりますので、行政や地域との連携を強める観点からも本日の意見交換会は有意義であると思います。

芳工連では、交通安全県民総ぐるみ運動にあわせ、地域の皆さまとともに交通安全街頭広報活動などを実施しています。交通安全に対する従業員の意識向上と交通事故防止対策が重要となりますので、これからも芳賀町の皆さまとともに交通安全対策の向上に努めて参ります。

また、工業団地幹線道路の街路樹については、強風による倒木で危険な状況が見受けられ、町担当課において順次伐採を行なっていただいております。

このように、芳賀町による御支援のお蔭で、工業団地をとりまく懸案事項が次々と解決されていることに、改めて感謝を申し上げたいと思います。

芳賀町のご支援を賜りまして、立地する企業の安定した成長と工業団地全体の安全・安心の向上が図られるよう、よろしく願いいたします」などと挨拶しました。

見目町長は「本日は、芳工連と町との意見交換会を細岡会長さん始め関係会員さんご出席のもと開催できますことに感謝申し上げます。芳工連との会議は最重要課題と位置付けています。町では芳工連が重点施策として掲げる安全・安心な工業団地づくりを全面的に支援してまいります。

工業団地で操業するすべての事業所の皆さん



がよりよい環境で事業運営できるよう、皆さんからのご意見ご要望をお聞きして、解決することが意見交換会の目的と考えています。

町の第6次振興計画で、『躍動する芳賀のまち未来につなげよう』という将来像を掲げています。

そのなかで工業団地関連では、新産業団地整備やLRT事業を着実に推進してまいります。

LRT事業については5月28日に宇都宮市内で起工式を行いました。JR宇都宮駅東口で中央分離帯撤去事業が始まりました。これからも宇都宮市、栃木県の御指導をいただきながら着実に進めてまいります」などと挨拶されました。



■ 意見交換

見目町長から平成30年度芳賀町行政運営方針の説明があり、そのうち工業団地に関する項目は次のようなものでした。

LRT事業については、着手に必要な「工事施工認可」及び「都市計画事業認可」を取得でき、先ごろは車両デザインを決定することができた。このあと用地取得や変電所建築工事などに着手することを説明されました。

新産業団地造成工事については、23ヘクタールの予定面積で地区界測量や自然環境調査、都市計画法に基づく手続きを進め、県企業局が整備を実施するとの説明です。

御料牧場に隣接する宇都宮向田線大塚工区については、交通渋滞と危険なワインディングの解消が懸案だったが、平成31年春の開通に向けて工事が順調に進捗している旨の説明がありました。

■ 町への質問・要望に対する回答は次のとおりです。

表題	質問・要望及び回答
1 トランジットセンターについて	<p>【要望】 LRT説明会で工業団地管理センター前にトランジットセンターが設置される旨の説明がありました。 LRT開業の効果を沿線のみならず祖母井、市貝町、茂木町方面へ波及させることが、LRT自体の健全経営と地域活性化に大きく寄与するものと考えられます。このため、LRTとフィーダー輸送機関がお客さまに「お待たせせず」「歩かせず」「濡れさせず」スムーズに乗り換えられるようなトランジットセンターの構造が必要と思います。一旦完成すると作り直すことは困難ですので、是非よろしく検討をお願いします。</p> <p>【回答】 トランジットセンターにつきましては、茂木方面から玄関口である「(仮称)管理センター前停留場」周辺での整備検討を進めております。 その整備に向けましては、既存のバスターミナルと連携しながら、芳賀・茂木方面からの路線バスや自動車交通などによる広域的な地域からの結節を想定し、必要な施設規模や配置の検討を進めるとともに、LRTと連携したバス路線の再編等に取り組んでいるところであり、ご要望の趣旨を踏まえながら、引き続き、利便性の高い施設整備に向けた取組みを進めてまいります。</p>

<p>2 LRT の工 事計画の 情報につ いて</p>	<p>【要望】 今後本格化するLRTの工事に伴い、地域住民の皆さまへの交通渋滞の影響を最小限にするため、立地企業内でも交通渋滞対策が必要と考えています。 そこで、工区別に工事施工の時期及び時間、工事内容と規制内容、関係図面などの情報を提供いただきたいと思います。それらの情報をもとに、企業別及び芳工連全体として効果的な対応を検討し、交通渋滞の影響を軽減できるよう努めることが今後の課題と考えています。</p>
	<p>【回答】 芳賀町区間の道路及び軌道工事につきましては、来年度以降の着手を予定しており、施工の時期や場所、内容等につきましては、用地の取得状況等を勘案しながら詳細を詰めていく必要がありますので、決まり次第、早い段階での情報提供を行って行きたいと考えております。また、宇都宮市区間の工事につきましては、現在、JR宇都宮駅東口付近の中央分離帯撤去工事に着手しているところであり、今後行われる道路及び軌道工事につきましても、市と連携しながら施工時期等について情報提供していきたいと考えております。</p>
<p>3 公共交通 の確保に ついて</p>	<p>【要望】 八ツ木地内の住宅団地は世帯数が増加している状況ですが、八ツ木地内から芳賀工業団地までの公共交通がないため非常に不便です。 工業団地内をLRTが走行することになるので、八ツ木地内から芳賀工業団地までの公共交通の確保をお願いします。</p>
	<p>【回答】 町では、平成28年3月に策定した「都市・地域総合交通戦略」におきまして、「地域公共交通の充実・強化」を掲げており、町内の南北方向の公共交通軸の確立に向けた検討を始めたところです。 今後、この検討の中で八ツ木地区を含む町北部地区から、町中心部やトランジットセンターを経由して町南部地区を結ぶ南北軸の公共交通について検討してまいります。</p>
<p>4 防災行政 無線の対 策につい て</p>	<p>【要望】 地震、台風、豪雨などの災害に対する不安が高まっています。東日本大震災以降も全国各地で大規模地震や豪雨災害が多発しています。 さらに今後、東南海・南海地震、東海大地震及び首都圏直下型地震の発生も懸念されており、災害発生時にいち早く正確な情報が求められることから、防災行政無線放送は極めて重要な情報源となります。 工業団地では、窓を開けていても防災行政無線の放送が聞き取りにくい状態となっていますので、工業団地に立地する企業の安全・安心のため、防災行政無線が聴き取れるよう改善をお願いいたします。</p>
	<p>【回答】 芳賀工業団地のエリアは、かしの森公園東側及び工業団地管理センター、東洋濾紙様南側の3カ所に設置した無線子局から放送し、情報を提供する設計になっていますが、気象条件などにより聞き取りにくい場合もあります。 なお、定期点検の際に音量やスピーカーの向きなどを調整することも可能ですので、具体的な場所をお教えいただければ対応いたします。 また、情報無線で放送した内容を無料の電話で確認することができますのでご利用ください。電話番号 0800-800-3799</p>

<p>5 防犯灯設置 について</p>	<p>【要望】 かしの森公園から東に向かう町道の南側には大規模な駐車場があります。先ごろ駐車場を利用してブルーピンググラウンドへ通勤する者から、夜間歩行するとき灯りがなく危険であるとの訴えがありました。 そこで、東西町道の南側歩道（株）本田技術研究所四輪R&Dセンター正前からブルーピンググラウンド正門入口間の南側歩道）に街路灯を設置いただき、歩行者の安全を確保していただきたいと思います。</p>
	<p>【回答】 ご要望を受け現地を確認しました。ご要望の場所には東京電力の電柱があり、防犯灯の架設が可能と思われるので、設置に向けて準備を進めます。</p>
<p>6 歩道の安全確保について</p>	<p>【要望】 管理センター前交差点から北へ向かう25メートル道路などの歩道は、桜の根による影響で凹凸があり、自転車走行中の転倒事故が発生しています。 そこで、歩行者や自転車走行者の安全が確保できるよう、早急に歩道の凹凸を復旧されるようお願いいたします。 具体的な場所は、①ホンダ開発(株)から(株)オートテックジャパン間の両側歩道、②かしの森公園から(株)本田技術研究所四輪R&Dセンター、本田技研工業(株)生産本部栃木オフィスに沿った両側の歩道 ③かしの森公園から東へ向かう町道の(株)本田技術研究所四輪R&Dセンター正前から栃木ブルーピンググラウンド正門入口及び長命寺方面へ向かう間の両側の歩道です。</p>
	<p>【回答】 凹凸がひどい部分から補修をしております。①②につきましてはLRT整備に伴って歩道が改修される予定の箇所もありますので、その箇所につきましては、LRT整備事業のスケジュールとよく擦り合わせをしながら、部分的な補修をかけたりの注意喚起の看板を立てたりするなどの対応をしております。</p>

質問・要望の位置図



■ 創立 30 周年記念事業第 2 回実行委員会開催

第 2 回実行委員会は 7 月 26 日に実行委員 9 名の出席をいただき開催しました。

細岡実行委員長は「皆さまから、短期間のなかで創立 30 周年記念事業コンセプト案と記念事業の方向性のアイデアをご提案いただき有難うございました。レスポンスの良さに驚いております。

役割に応じ、本来個人が持っているリーダーシップを発揮できるようなモチベーションが既にここにあることに感動しました。本記念事業を通じて会員・地域の皆様が幸せを感じ、実行委員のみなさまが達成感、充実感を実感できるよう一致団結して活動していきたいと思っております」と挨拶しました。協議案件は細岡実行委員長の議事進行により次のとおり決定しました。



① 創立 30 周年記念事業コンセプトについて

各実行委員から提出された 19 のコンセプト案をもとに白熱した議論を重ねました。

「芳工連のこれまでの変遷と実績」、「社会動向」、「芳工連の目的」、「30 周年記念事業の目的」、「芳工連の基本要件」などをベースに、「芳工連が大切にすべきことや伝えたい観点」などを包括し、簡潔で誰にでも伝わる言葉で表現できるよう熟慮を重ねました。

委員から、共感を呼ぶフレーズが、そして磨きかける秀逸な言葉が次々と選ばれました。

一語一語を慎重に考え抜くことで時間は掛りましたが、実行委員が満足できるコンセプト案がまとまりました。次回の役員会を経て決定します。



② 記念事業のメニュー及び方針等について

検討要件を整理し、コンセプト案に基づいてアイデアを組合せ、企画シートによる比較検討を経て、次回第 3 回実行委員会で最適案を決定することとしました。

③ 運営スケジュールについて

8 月 24 日に第 3 回実行委員会を開催、10 月と 12 月の役員会にあわせた年内のスケジュールを協議しました。

④ 記念誌発行について

記念誌発行部メンバーから提出された企画案などを基に編集方針や構成、スケジュールなどの検討内容を紹介しました。企画シート策定による比較検討を経て、第 3 回実行委員会で最適案を決定することとしました。



■ 交通事故防止運動を実施

交通防犯部会では、7月11日から20日までの10日間実施された「夏の交通事故防止運動」期間、会社出入口付近に交通安全のぼり旗掲出や社用車への交通安全啓発マグネットステッカー貼付のご協力を会員企業の皆さまにお願いしました。

また、バスやトラックを運行する企業様には交通安全エプロンを車両前面に付けて走行いただくなど、芳工連を挙げて交通事故防止運動を展開しました。

JR宇都宮駅東口への送迎バスや宇都宮市内を運行するジェーアールバス関東(株)様の路線バスにも『交通安全待ったなし』のエプロンを付けて走行していただきました。

芳工連が取り組む交通事故防止運動により、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践に寄与できることを願っています。引き続き、皆さまの家庭や職場で交通安全活動を推進しましょう。



■ 第2回クリーン作戦

環境整備部会では、工業団地内の道路等に散乱した空き缶やゴミなどを拾い集める清掃活動への協力をお願いしています。

この時季のクリーン作戦は、厳しい暑さに悩むところですが、7月26日に実施した第2回クリーン作戦は曇天で幸いでした。58社248名の参加協力で工業団地全域の清掃活動を実施いただきました。

今回も多くの方の参加についてご配慮いただきました立地企業様に感謝を申し上げます。

クリーン作戦などの清掃活動が定着したお蔭で、ゴミの量が年を追って減少しているようです。

次回の第3回クリーン作戦は10月中旬頃に予定しますので、ご協力くださるようよろしくお願いいたします。



■ 第2回普通救命講習会を開催

安全衛生部会が主催する第2回普通救命講習会を7月26日に開催しました。14社23名の受講者が半日コースで真岡消防署芳賀分署の救急救命士3名からご指導をいただきました。

今回も受講者募集のご案内を差し上げ、早々に定員に達する盛況ぶりでした。応急手当の重要性、救命措置の手順、止血法などが講習のメニューです。

講習会で使用する映像は、救急救命士の皆様がDVDに出演し、親しみやすい栃木弁で会話をしながらジョギング中に突然倒れる迫真の演技でした。

心肺蘇生法及びAED使用方法では、受講者一人ひとりが交替で訓練用のマネキンを使用して実際と同じようにトレーニングをしました。

講師を務める救急救命士の皆様は、常に最新の知見に基づき、安全かつ適切な指導方法を工夫しておられます。また、手作りDVDを教材で活用するなど熱意ある指導が印象的でした。

講師の皆さまには、勤務シフト時間外にもかかわらず、3時間にわたる親切丁寧なご指導をいただき感謝を申し上げます。



■ 第56回ゴルフ大会の開催

前日は、県内でも激しい雨が降り続けたことから、大会の開催を危ぶむ声もありましたが、夜半には雨は上がり、当日は曇り空、風もなくプレーには絶好のコンディションとなりました。

総務企画部会が主催した第56回ゴルフ大会を7月7日開催しました。会場のロイヤルメドウゴルフ倶楽部に12社から精鋭22名が早朝から集いました。

例年ですと30名を上回る人数ですが、今回は大規模イベントを予定した企業様の日程と重なってしまい、残念ですが少々少ない参加人数となりました。

アウトコース・インコースそれぞれ3組が軽快にスタートしました。フェアウェイの芝は淡い緑に、周囲の雑木林は濃い緑が映え、綺麗な濃淡を演出するコースでした。

プレーのあと、今回も楽しく回る事ができたとの感想を聞くことができました。熱戦を制し優勝したのは(株)オートテックジャパンの横山明様(写真左側)でした。準優勝は日本梱包運輸倉庫(株)の直井正幸様、3位は大星電機(株)の若松勇志様でした。

優勝した横山明様は「楽しい雰囲気プレーすることができました。先月あった大きな親睦ゴルフ大会でも優勝することができ2連勝は大変光栄です。有難うございます」とコメントされました。

表彰式で、豪華賞品を提供された山王テック(株)様、(株)ホンダテクノフォート様、(株)宮崎工作所様、(株)今仙電機製作所様、(株)オートテックジャパン様、(株)栗崎歯車製作所様をご紹介しました。

企業様には大会毎に豪華賞品をご提供いただき誠に有難うございます。スコアに関係なく賞品が楽しみだとの声も聞かれますので、有難い限りです。

若い年齢の方も増えてきましたし、社内で誘い合って多数参加いただく会社も増えました。

総務企画部会による恒例行事として定着し、会員相互さらに社内有志の親睦と交流を深めるゴルフ大会となっています。



優勝カップを受け取る横山明様(左)と中山総務企画部会長

■ 小学生が施設見学

芳賀東小3年生50名が7月10日、社会科の授業の一環で管理センターを訪問しました。

これは、芳賀町の特色ある場所や公共施設の場所とその働きを調査し、資料を活用して学んだことを工夫して表現できるようにすることを目的としています。

学習の内容は、工業団地ができた時期やできた理由、企業数や業種、工業団地に働く人の数などでした。事務局長七井がパワーポイントで出来るだけ分かり易くご説明をしました。

元気よく挨拶のできる3年生でした。説明する内容をしっかりと傾聴し、ポイントを熱心にメモするなど意欲的に学ぶ姿に感心しました。

工業団地で働いている人数や工業団地の大きさは、想像以上だったためか会場から大きなよめきがありました。

説明の後の質問では、10人以上から「社員の数が一番多い会社は?」、「工業団地をここに造成した理由は?」、「ここで出来た物はどこへ運ばれるのか?」など、臆することなく質問が次々にありました。的を射た質問に感心しました。

これを機会に、記憶の片隅に残る印象的なことを発見し、地元立地企業への関心や製造されている物への興味が広がれば嬉しいことです。



■ お知らせ

工業団地管理センター臨時休館について

8月13日(月)から15日(水)までの3日間、工業団地管理センターを臨時休館とさせていただきます。御理解と御協力をお願いいたします。

芳工連日誌

【7月の実績】

- 5日 ロマン花火2018第2回実行委員会
- 7日 第56回ゴルフ大会
- 9日 団管連幹事会
- 12日 芳賀町民祭担当者会議
- 25日 鬼怒工業用水協議会
- 25日 資源ごみ回収日
- 26日 第2回普通救命講習会
- 26日 第2回クリーン作戦
- 26日 創立30周年事業第2回実行委員会
- 26日 正副部会長と正副会長情報交換会
- 30日 町長との意見交換会

【8月の予定】

- 1日 30周年記念事業記念誌部会
- 3日 30周年記念事業部会
- 4日 芳賀町ロマン花火2018
- 6日 交通安全講習会
- 13日~15日 管理センター臨時休館日
- 22日 資源ごみ回収日
- 23日 とちぎの道現場検証
- 24日 正副会長会議
- 24日 30周年記念事業第3回実行委員会
- 24日 4部会合同情報交換会
- 28日~30日 団管連県外視察研修